

# 適期・適量の穂肥で、高温に負けない稲体を目指しましょう！

## 1 現在の生育状況と7月の気象予報

- ・6月20日現在、コシヒカリBLは、「草丈：やや短～並」、「茎数：やや少～並」、「葉数：やや早い」、「葉色：並」の稲姿となっています。
- ・1か月予報（6月20日新潟地方気象台発表）によると、7月は平年と同様に曇りや雨の日が多く、気温は高い確率が80%、降水量は平年並みまたは多い確率がともに40%です。
- ・現在のコシヒカリBLの生育及び今後の気象予測から、出穂期はやや早まると予想されています。穂肥の時期・施肥量は、稲の生育を確認の上調整してください。また、病害虫予察調査にてカメムシ類の発生が確認されているので、畦畔の草刈りを徹底してください。

7月22日から10月3日の間、「フェーン・高温対策情報」を糸魚川地域振興局農林振興部のメルマガで週2回（月、木）配信します。配信ご希望の方は、右のQRコードを読み取って表示される画面「メール作成画面はこちら」から「[ngt112040@pref.niigata.lg.jp](mailto:ngt112040@pref.niigata.lg.jp)」までメールをお送りください。その際、あわせてドメイン名「pref.niigata.lg.jp」からのメールが受信できるよう設定をお願いします。



## 2 穂肥施用（分施肥系）

○出穂期の見込みと穂肥時期・穂肥量のめやす・穂肥施用のポイント（コシヒカリBL：平坦地の5月15日頃の田植えに対応）

品 種	出穂期 (平年値)	1回目穂肥時期		2回目穂肥時期	
		時期(出穂前日数) 窒素成分量	穂肥施用のポイント	時期(出穂前日数) 窒素成分量	穂肥施用のポイント
こしいぶき	<b>7月22日頃</b> (7/24)	6月29日頃(-23日) 1 kg/10a	窒素が早く効く「 <b>化成肥料</b> 」を使い、葉色を落とさないように <b>穂肥をしっかり行う</b> 。	7月8日頃(-14日) 1~1.5kg/10a	1回目同様、化成肥料で穂肥をしっかり行う。
コシヒカリ BL	<b>8月1日頃</b> (8/3)	7月14日~17日頃 (-18~-15日) 0~1 kg/10a	生育状況（草丈、葉色、茎数）を見て慎重に判断する。	7月22日頃(-10日) 1.5~1.8 kg/10a	<b>品質・収量向上のため確実に実施する※。</b>

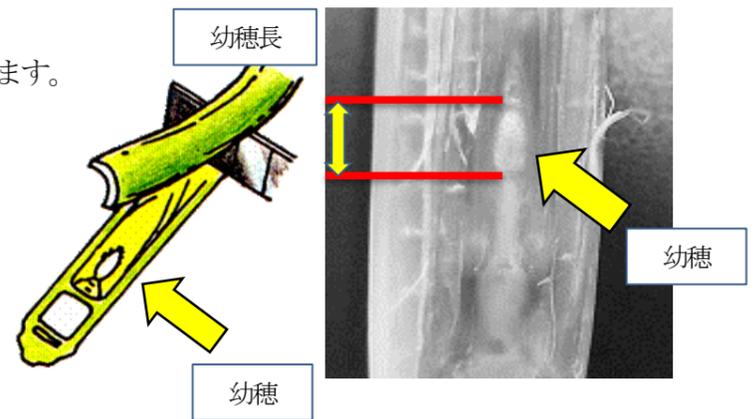
※ 出穂期近くでも葉色が薄い場合(出穂期6日前の葉色でSPAD値33以下)には、3回目穂肥(出穂3日前)を窒素成分で1 kg/10a施用する。

## 3 コシヒカリBLの穂肥診断

### (1) 出穂時期の確認

- ・親茎（一株の中で一番長い茎の根元）をカッターで縦に切り、幼穂の長さを確認します。
- ・ほ場内の平均的な大きさの株、複数株で確認しましょう。
- ・適期に施用できるように、7月上旬から定期的に確認しましょう。

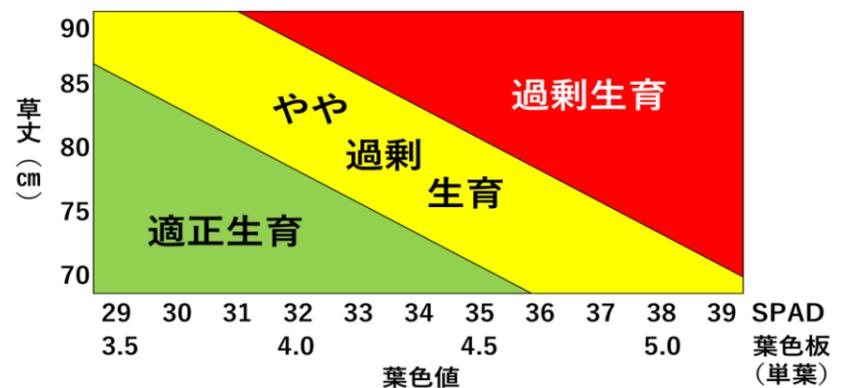
幼穂長 (cm)	出穂前日数めやす	穂肥診断めやす
0.1	24 日 前	—
0.5~1.0	18 日 前	1 回目穂肥時期
1.5~2.0	15 日 前	—
8.0~10.0	10 日 前	2 回目穂肥時期



### (2) 1回目穂肥の診断

- ・出穂18日前までの、草丈と葉色を見て判断しましょう。

生育診断結果	1回目穂肥時期	施用窒素量 (施肥量)
適正生育	出穂期18日前	1kg/10a (「越後の輝き有機50穂肥」)
やや過剰生育	出穂期15日前	で8kg/10a
過剰生育	施用しない	—

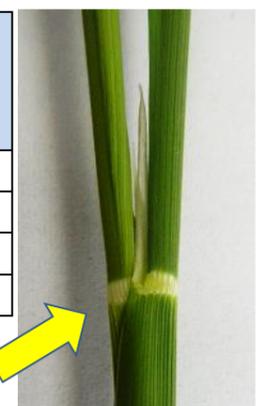


※葉色が1回目穂肥前に急激にさめてきている場合は、1回目穂肥時期を3~5日早めましょう。

### (3) 2回目穂肥の診断

- ・出穂後の栄養状態を良くすることが「未熟粒」の発生軽減に繋がります。
- ・**出穂期10日前頃**（※右図参照）に葉色を確認し、表を参考に穂肥量を決めて**確実に実施**してください。
- ・1回目穂肥が出来なかったほ場でも、必ず窒素成分で1kg/10aは**施用**しましょう。
- ・全量基肥（一発基肥）体系でも、出穂期の葉色（SPAD値）が33を下回ると予想される場合には、出穂期10日前頃に窒素成分で1~1.5kg/10aをめやすに穂肥を追加しましょう。

出穂期10日前 葉色値 (SPAD)	ほ場の地力	施用窒素量 (kg/10a)	越後の輝き 有機50穂肥 施肥量 (kg/10a)
36以上	並~低	1 kg	8 kg
33以上	並	1.5kg	12kg
36未満	低	1.8kg	15kg
33未満	並~低	1.8kg	15kg



止葉の元の白い部分とその前の葉の元の白い部分が揃った頃が2回目穂肥時期のめやす（出穂期10日前）

<h2>『収量・品質向上！糸魚川産米』</h2> <p>「コシヒカリBLEコライス栽培」に取り組みましょう。</p>	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;">お問い合わせ先</td> <td style="width: 40%;">JAえちご上越ひすい営農センター 糸魚川NOSAIセンター 糸魚川地域振興局農林振興部 (農業普及指導センター)</td> <td style="width: 30%;">TEL 0120-640-184 TEL 0120-916-406 TEL 553-1906</td> </tr> </table>	お問い合わせ先	JAえちご上越ひすい営農センター 糸魚川NOSAIセンター 糸魚川地域振興局農林振興部 (農業普及指導センター)	TEL 0120-640-184 TEL 0120-916-406 TEL 553-1906
お問い合わせ先	JAえちご上越ひすい営農センター 糸魚川NOSAIセンター 糸魚川地域振興局農林振興部 (農業普及指導センター)	TEL 0120-640-184 TEL 0120-916-406 TEL 553-1906		